

炭 竈 ふく代 議員



女性ががん検診無料クーポンの配布方法と概要を聞く

問

①子宮頸(けい)がん、②乳がん検診無料クーポン券事業【 】について尋ねる。

全国760万人を対象に、検診無料クーポン券を送付する事業で、国が約216億円で予算化した。
対象は20年4月2日～4月1日に①が20、25、30、35、40歳、②が40、45、50、55、60歳の女性。有効期間は半年間。

- (1) 対象者数
- (2) 開始時期
- (3) 配布方法
- (4) 開始までに検診を受けた対象者への対応
- (5) 検診医療機関は、勤務先近くの病院や休日、夜間の実施等、対象者が受診しやすい体制が必要ではないか。
- (6) 20～60歳までの女性全員に無料券を配布し、市独自の健康増進事業としてアピールしてはどうか。

9月議会以降に個別郵送を予定

答 健康推進課長

- (1) ①1、511人②1、505人
 - (2) 9月議会で、補正予算の議決後に開始を考えている。
 - (3) 対象者あてに個別郵送しようと思っている。
 - (4) 後日、個人負担分を還付する予定である。
 - (5) 現在行っている医療機関での受け入れ体制を、今後相談していきたい。
 - (6) 勤務先付近の病院は検診単価の統一が困難等、対応は難しいと考えている。
- 【答】市長
- (6) 今回の事業の継続を、国が考えることが大前提になると思う。

JR弥富駅周辺の用地確保を

問

駅周辺整備について聞く【関連記事12面】。

(1) JR弥富駅西側の踏切は、交通量が多く幅が狭いため、危険な状況にある。将来の拡幅までに、待避

所としてJR名鉄線路間民地確保を(以前に)要望したが、どうなったか。

(2) JR弥富駅は、南北を結ぶ自由通路、駅舎橋上化促進が総合計画で位置付けられている。
JAあいち海部弥富支店の移転に伴う旧事務所跡地(駅舎北側)の用地確保はどんな状況なのか。

協議組織で一体的に検討中

答 開発部長

(1) JRから、歩道設置の場合は前後の道路計画を示し



混雑するJR踏切(綱浦町地内)

てほしいと回答を得ている。現段階は鉄道事業者の理解を得るまでには至っていない。周辺道路整備を一体で行う必要があると思う。

(2) 駅前再開発関係プロジェクトチーム【 】で総合整備をにらみ、一つでも実現できるように検討している。しかし、整備範囲等の諸問題があり、引き続き調査研究していきたい。

JA跡地は、駅前整備に併せ、一体的に検討を進めていきたい。

大同工業大学准教授と市職員8人による内部組織。19年12月に設立し、駅前整備の調査研究を行っている。